

平成27年度 第65回群馬県高等学校柔道選手権大会
兼 第64回全国高等学校柔道大会群馬県予選実施要項

主催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県教育委員会
主管 群馬県高等学校体育連盟柔道専門部
後援 群馬県柔道連盟

日時 平成27年5月30日(土) 男女個人試合 午前 9時30分開始
6月20日(土) 男女団体試合 午前10時00分開始
会場 群馬県総合スポーツセンター ぐんま武道館 第一道場
前橋市関根町800 電話 027-234-5555

競技規定 国際柔道連盟試合審判規定による。

(1) 優勢勝ちの判定基準は「有効」又は「僅差」以上とする。※僅差は「指導差が2」以上とする。団体試合の代表戦及び個人試合は、スコアも「指導」も同等の場合は時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)を行い、必ず勝敗を決する。

(2) 試合時間は団体試合、個人試合とも4分とする。

競技方法 (1) 団体試合、個人試合ともトーナメント戦で行う。ただし、女子団体試合について参加校が6校以下の場合、リーグ戦を行う。リーグ戦において、引き分けの場合は代表戦によって必ず勝敗を決する。

(2) 「技の内容」と「指導」の重みは以下の順とする。

一本勝ち=反則勝ち>技あり>有効>僅差

(3) 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定は以下の項目に従って勝敗を決定する。

① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

② ①で同等の場合は、「一本による勝ち」が多いチームを勝ちとする。
※ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。

③ ②で同等の場合は、「技有りによる勝ち」が多いチームを勝ちとする。

④ ③で同等の場合は、「有効による勝ち」が多いチームを勝ちとする。

⑤ ④で同等の場合は、代表戦を行う。

※代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。

※代表戦の判定基準、実施方法は個人試合に準ずる。

リーグ戦において、同点で1位となったチームが2チームの場合は本戦の結果による。3チーム以上の場合、代表戦をトーナメント方式で行う。

参加資格 (1) 参加選手は本連盟柔道専門部に登録した者であって、平成8年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

(2) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

(3) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住の場合は特例として参加を認める。

(4) 参加選手は、予め健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

出場制限 (1) 団体試合

1校1チーム(定時制課程、通信制課程が出場する場合は、2または3チーム)

男子については監督1名、選手5名、補欠1名、計7名とする。

女子については監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。

(2) 男子個人試合

ア 1校監督1名、選手各階級3名以内の計15名以内とする。

イ 体重別とする。階級は60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級の7階級とする。

(3) 女子個人試合

	ア 1校監督1名、選手の出場数は制限しない。
	イ 体重別とする。階級は48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級の7階級とする。
表彰	(1) 男子団体試合優勝校に優勝旗、優勝カップ（持ち回り）とメダルを、女子団体試合優勝校に優勝カップ（持ち回り）とメダルを授与する。 (2) 個人試合優勝者にメダルを授与する。 (3) 団体試合、個人試合の1位から3位入賞校（者）に賞状を授与する。
参加料	団体試合 1チーム 3,500円 個人試合 1名 1,000円 大会当日に受付で監督が納入する。
申し込み	5月25日（月）までに必着。下記事務局にメールと郵送の両方で申し込む。 〒370-0861 群馬県高崎市八千代町2丁目4番1号 電話 027-324-0074 高崎高校 田中 利明 メールアドレス j2320j@yahoo.co.jp
組合せ会議等	5月27日（水）午後1時30分から県立前橋東高等学校（前橋市江木町800）で常任委員会を行う。午後2時30分から常任委員、各校代表者で組み合わせ抽選を行う。
選手変更	個人試合の選手の変更は認めない。 大会前日の午後5時までに、委員長に連絡する。 団体試合の変更は、男子1名、女子1名を限度とする。伝染病その他天災による場合は特例を認める。 大会当日、当該校長の証明書、医師の診断書、柔道整復師の証明書のいずれかを委員長に提出する。
計量	5月30日（土）午前8時10分～9時00分までに試合会場で行う。（時間内計量）
受付	5月30日（土）監督が午前8時10分～9時00分までに行う。 6月20日（土）監督が午前8時30分～9時20分までに行う。
監督会議	5月30日は9時00分から、6月20日は9時30分から第4会議室で行う。
その他	(1) 選手は所定のゼッケンをつける。 (2) 大会当日、引率者は各自昼食を用意する。 (3) 全国大会出場権 男女団体・男女個人試合の優勝校・優勝者は8月8日～12日に奈良県天理大学袖之内第一体育館で行われる第64回全国高等学校柔道大会に県代表としての出場権を得る。 (4) 男子団体試合上位8校及び女子上位4校は新人大会Iのシード権を得る。 (5) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。 1. 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。 2. 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。） 3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。 4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。